

賛助会員

ありがとうございます

令和5年年度も草津市福祉協議会賛助会員の募集をさせていただきました。

山田学区では、二六社(団体)の皆様からご協力をいただきました。この会費は草津市社会福祉協議会の活動に有効に活用させていただきます。

ここに、山田学区の賛助会員のみなさまをご紹介し、厚くお礼申し上げます。

(敬称略・順不同)

- ・(株)アヤシロ
- ・島根中井工業(株)ナカイテクノ
- ・(有)横江製作所
- ・相撲ちゃんこ 大岳
- ・(株)光真製作所
- ・藤田工務店(株)
- ・福盛教材(有)
- ・浜口商店
- ・ワークパートナー
- ・きらら北山田
- ・中野製菓製造(株)
- ・園田瓦店
- ・(株)久泉エンジニアリング



ボランティアグループ「V・メロン」は、毎月第三土曜日に「やまだカフェ」の開催と通院や買い物で困りの方の送迎支援を行っています。現在、送迎支援に携わっている運転手さんは、11名です。利用者さんからの要望を受け対応が可能な場合のみ運行しています。運転手さんは先ずまちづくりセンターで酒気帯び

ボランティア募集 V.メロン

検査を受けてから、ふくちゃん号で利用者さん宅に向かいます。利用者さんを目的地に送り終えたらまちづくりセンターに戻り運転日誌に記帳します。要望が多い日は複数の運転手で調整をし、タイムシェアリングをしながら運行しています。送迎先は、淡海医療センター、北山田診療所や草津駅・南草津駅周辺がほとんどです。



- ・(有)馬場自動車
- ・(有)馬場工務店
- ・(株)テクノオーミ
- ・膳所木材工業(株)
- ・山一産業(株)
- ・(有)久保水道
- ・西本電気工事(株)
- ・(有)馬場建設
- ・平井自動車工業(株)
- ・佐山水道工業(株)
- ・岡田茂吉研究所
- ・木川営農組合
- ・特別養護老人ホーム えんゆうの郷
- ・司法書士 横江亨事務所

以上



令和六年度山田学区社協 本部役員異動

- | | |
|------|------------|
| 会長 | 中瀬 清美 |
| 副会長 | 大原 友代 |
| 副会長 | 久泉 次郎 (新任) |
| 会計 | 吉岡 孝治 (新任) |
| 事務局長 | 駒井 徳藏 |

ありがとうございます

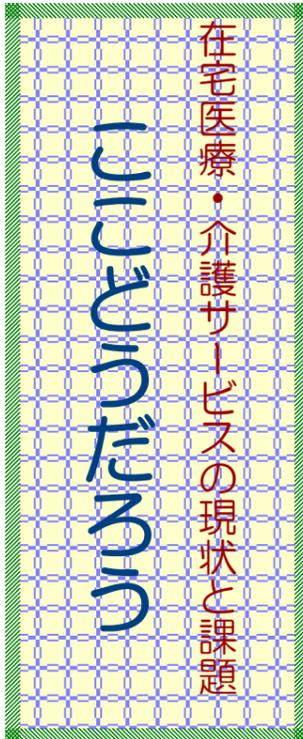
【退任】 国松 幸男(副会長) 江口 雅代(会計)

今年度は任期二年制の中間年で、改選ではなく任期途中の交代となります。

山田学区 社協だより

第83号 発行 山田学区 社会福祉協議会

医療福祉を考える会議



昨年十一月十四日、えんゆうの郷・2号館をお借りして第24回医療福祉を考える会議が開催されました。高齢化が抱える地域の身近な課題に焦点を当て、力を合わせて解決を目指す「ピカッと草津」の取り組みです。

前回の会議では参加者の間で、多くの事業所が訪問サービス時に、車の駐車場で困っている現状を共有しました。今回は駐車場問題の解決に向けて、地域でできることを



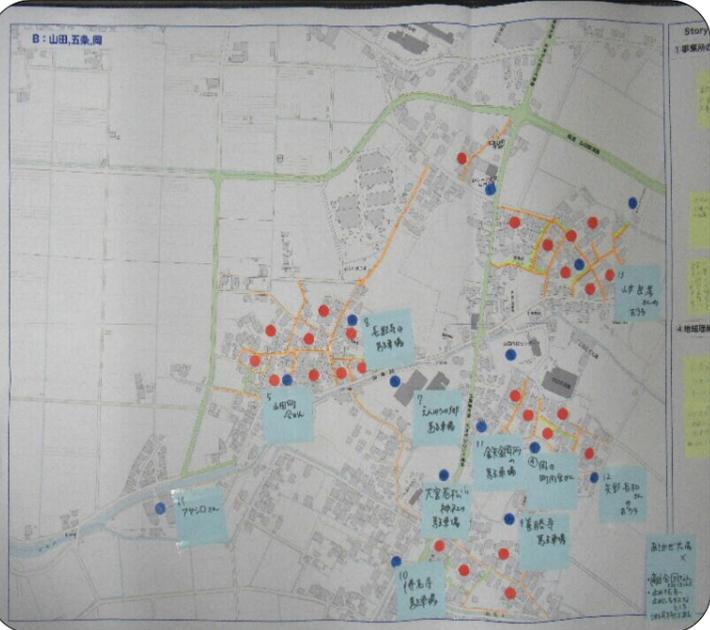
共に考え、意見交換をしました。学区内を五ブロックに分け、介護事業所、まち協、町内会長、老人会、地域サロン、民児協、福祉委員、人とくらしのサ

ポートセンター、市社協、松原包括、学区社協など多方面からの参加者で課題に取り組みました。

地域ごとにグループをつくり、住みなれた地域の大きな地図を囲んで話し合いました。みんな熱が入ってきて、地図の上に、身を乗り出して夢中で話し合いました。

- ☆ 困りそうな場所を探そう
- ☆ 道が狭くて車を止められないなあ、停める所がなさそうだなあ と思われる箇所には赤シールを貼付け
- ☆ ここどうだろう
- ☆ 公の場所だからO、この広場は誰のかなあ? 青シールを貼っていきま。
- ☆ 住民の理解を広げるために地域でできること
- ☆ 家族や近所に話してみよう

課題は山積みです。できるところから一歩ずつ、家族や隣人にこの現状を知ってもらうことから始めようと、この日の会議は終了しました。山田学区医療福祉を考える会議は、これからも増え続けるであろう在宅医療・介護サービス



県社会福祉学会で 「ピカッと草津」 注目される。

去る2月21日開催された滋賀県福祉大会で草津市社協の伊藤美紗都さんが、山田学区を含む市内三学区で取組み始めた「ピカッと草津」について発表され「奨励賞」を受賞されました。

を安心して受けられるように、住民の皆さんの理解や支援が得られる環境づくりが必要と考えています。

高齢者ふれあいサロン
4年ぶりになごみの郷で開催
2月6日(火)

なごみの郷の後援で、4年ぶりの開催となった「高齢者ふれあいサロン」は、五十七名の参加がありました。「高齢者ふれあいサロン」は、学区内の概ね65歳以上の一人暮らしと高齢者だけの世帯を対象に開催されています。

会場の「なごみの郷」大広間は、福祉バスや「なごみ号」で参加者を順次迎え、10時半になるとほぼ満席になりました

中瀬社協会長、富山なごみの郷所長の挨拶に続いて、山田交番の玉川警部補から、特殊詐欺の巧妙な手口を実例を挙げながら、



話しいたきました。隣同士で思い当たる節があったのか囁き合う光景が見られました。特殊詐欺の巧妙な作戦に乗らないよう、甘い話は詐欺と思え、家族など身近な人に相談することなどを学びました。

昼食をはさんで、午後の部は、ハーモニカ「四季」の皆さんによるハーモニカ演奏、「赤とんぼ」の演奏が始まると、ぼそぼそと歌い始め、やがて大きな歌声に変わりました。

キラキラキッチンやまだっ子

12月16日(土)と2月17日(土)

今年度3回目の「キラキラキッチンやまだっ子」は、まちづくりセンターを全館貸し切り状態で39名の小学生と保護者、主催団体の健康推進、民児協、社協の協力者を加え総勢57名で、お好み焼きに挑戦しました。



ことも達は、調理グループとゲーム遊びのグループに分かれ交代しながらフル稼働です。ホットプレートに電源が入るとあちこちでトラブルが発生しました。センターの電源が悲鳴をあげブレーカーが作動したので、予定より時間がかりました。予定より時

間がかかりました。

食後は和室に集まりサンタクロースのおじいさん一问一答、クリセントをもりました。

和室に集まりサンタクロースのおじいさん一问一答、クリセントをもりました。



今年度最後の「キラキラキッチンやまだっ子」は、2月17日に新田会館で、和太鼓の演奏を聞き、その後太鼓たたきの体験をしました。四、五人が太鼓の前に一列に並んで、先生の合図に合わせて、両手を大きく振り上げ

「右、左」ドン・ドン！ ドドドンドンと、全員が見事に同期して叩いていました。

太鼓の響きが手に持った紙に伝わり、ビリビリと振動していました。



南山田団地

ふれあいの会



町内老人会から、自主参加の地域サロンに転換してから、十四年目になります。現在は会員数二十四名です。主な活動は、毎週土曜日に

対して、気力を失わないように進めていく事が課題だと思えます。皆が人に何かをしてあげる事への喜びを感じながら活動して行ければ、幸いだと思います。

代表 湊田 哲美



コーヒータイムとお話してもらって時間を設けました。お話好きな方ばかりで、話題には事欠きません。毎回楽しい会話で声弾みます。いきいき百歳体操をして筋力を保つ運動も行っています。市役所より筋力は3週間で退化してしまうことを指導して頂き、いかに運動が大切かわかりました。誤嚥性肺炎予防、「お口からこんにちわ体操」をして唾液の出も良くなったと言った声を聞きます。

何よりも「皆さんに会えて元気になるわ」と言って頂きサロンをして良かったと思えます。お一人でも多くの方がお元気に過ごされますように活動していきます。

代表 中瀬 清美

山田学区の地域サロン紹介

岡

ぽかぽかサロン岡

外部ボランティアや、出前講座もうれしいのですが、ついつい、「コロナの事が気になります。団地特有の一気にやって来る高齢化で、全員揃っての活動が難しくなってきました。皆で集うことに

岡町のサロンは立上がり8年目を迎えました。サロン発足時は、「どんな事がしたいですか?」と聞く「自治会館に集まって皆さんと話が出来たら、それだけでうれしい」と言って頂いた事で、



ゲーム オンリーワン